

平成二十年八月二十八日木曜日、午後六時からホテルメリージュ延岡で、本年度の「五ヶ瀬川の豊堤を守る会」の総会とミニ市民防災フォーラムを開催しました。

市民防災フォーラムは、国土交通省延岡河川国道事務所 塚本剛好副所長と延岡市防災推進室 中村慎二室長、並びに宮崎県防災士ネットワーク 猪狩信浩会長が、それぞれの立場で防災についての貴重な講話をされました。

当会は、「先人の知恵」豊堤の歴史的価値をPRするとともに、「防災の心」「郷土愛」「みんな



豊に集う頼もしい仲間たち
総会・ミニフォーラムを終えて

発行所

五ヶ瀬川の豊堤を守る会

事務局 社会福祉法人光紀会ひかり工房内

〒882-0063宮崎県延岡市古川町74番地1

電話0982-34-1389

FAX0982-23-1617

担当：矢野 耕士

で助け合う心」「自らの工夫で街を守る心」を学び、柔軟な発想を大切に、人づくりの啓蒙に役立てることを目的として活動しております。

豊堤とは、亀井橋より下流沿いに延べ980メートルにわたって残っているながらも、その由来や役割を七〇数年以上も忘れられていた堤防のことです。

豊堤には、橋の欄干のような鉄筋入りのコンクリートが連なっています。横から見ると扇状の空間があり、川の景色を眺めたり、川風を感じたりできます。上か



「豊堤」に関する紙芝居・CD・お菓子・マップ

らは、細長いすき間が開いて見えます。いざ洪水の危険が迫ると家庭の豊を持ち寄り、すき間に差し込み、堤防を一時的にかさ上げし、水が堤防を越えるのをガードしました。豊は、水を吸って膨張すると強度が増し、洪水から街を守ることができたのです。

北町には、豊堤ミニユメントと見学コーナーがあります。是非ご覧いただきたいと存じます。

豊堤は、全国に三ヶ所現存しています。兵庫県のたつの市の揖保川、岐阜県岐阜市の長良川で、五ヶ瀬川の豊堤が最古であると推測されています。私たちは、この方々と交流したいとの思いを持っております。連携することにより豊堤の文化的価値の向上や防災意識がより一層強固な

ものになっていくものと思うのです。昨年は、国土交通省とタイアップし、小学校四〜五年生向けに、川や橋の名前、さらには地域防災学習の一環となる「謎の豊堤」マップを企画立案しました。また、豊堤を多くの人に知ってもらう目的で、社会福祉法人光紀会ひかり工房より「豊堤サブレ」が製造発売されました。製品の中には、「豊堤マップ」「十八分の一の豊堤の模型」が入っています。模型にお菓子のサブレを挿入すれば、豊堤がどの様なものかが分かるような仕組みになっております。

是非一度購入し、子どもさんやお孫さんと延岡の川の話や豊堤を話題にして、家族団らんを図ってはいかがでしょうか。

これからは、「豊でまちを守ったおはなし」の紙芝居、「豊堤の詩」のCD、お菓子の「豊堤サブレ」、学習小冊子「謎の豊堤」マップなどをもっと活用し、先人がユニークな発想と郷土愛で地域を守ったことを子どもたちに伝えていきたいものです。

今年度は、「豊堤を紹介するDVD」を作成したいと考えているところです。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

「五ヶ瀬川の豊堤を守る会」

会長 木原 万里子

豊堤マツプ 今後の活用

「謎の豊堤」ができたあがり、二〇〇八年八月二十八日の「総会」で会長より紹介し、出席者に配布いたしました。

どのようなもの

ひと目見たところ手帳サイズですが「クイズ」を問1から問6まで回答していくと、A3用紙の大きさの色彩豊かな「豊堤マツプ」のイラストがでてくるという大変ユニークなものです。

最初は、小学校四・五年生程向けで、豊堤のことが簡単にわかるパンフレットというものでした。

企画委員の溢れる如くの知恵が見事に生かされました。それはA3用



国土交通省とのタイアップで実現した「謎の豊堤」

紙の両面印刷で、しかも、地図式に広げられるよう八折式です。その表紙には「謎の豊堤」をタイトルとした豊堤の拡大写真を使用し、開いたら豊堤に関する「クイズ」を順に解いていくというものです。裏表紙には、桃木まほさんの「豊堤の詩」の歌詞が印刷されています。

できるまで

二〇〇七年十月から今年の一月にかけて約十回に及ぶ企画会議を経て完成しました。

クイズの出題、回答例、写真及びマツプのイラスト内容の検討、原稿校正等を含めて、企画委員の知恵と汗で出来上がったものです。

今後の活用

子どもたちにはもちろんのこと、親や先生、市民の皆さまにも、地域で互いに助け合う「地域防災」の資料として活用できます。

豊堤マツプはイラストで見やすく出来ています。川と橋の名前やその数の多さなどから、郷土と川とつながりを学ぶ「地域学習」の資料ともなります。たのしく役に立つ当会の「謎の豊堤」です。活用についてもご意見をいただけたらと思います。

副会長 芝 弘光



豊堤サブレを紹介する上田副会長と絵の中村さん

五ヶ瀬川の豊堤サブレ 誕生！

車椅子の鉄人・矢野光孝さんが所長を務める「社会福祉法人光紀会 ひかり工房」で、この五月一日より、豊堤サブレの製造販売がスタートした。

ひかり工房は、これまで木工製品や牛乳パックの再利用手すき和紙、スクリーン印刷など、さまざまなチャレンジをしている障がい者の施設だ。私は（当会員・上田）は、ずいぶん前から「矢野さん、お菓子作りを始めないかい。今の世の中、手元に残るものはなかなか買ってもらえないよ。美味しくて意味あるお菓子なら、食べる端から無くなっていくよ。気に入ってもらったら、また買ってもらえるよ。お菓子づくりなら全面的に協力できるよ。」

と勧めていた。しかし、設備にお金がかかるし、施設の改装も必要になるので、いつかチャンスがあればと、延び延びになっていた。

その後、福祉を取り巻く状況は大きく変化し、補助金は削られ「自立」に向かつて新たなチャレンジを余儀なくされてきた。『ピンチはチャンス』いよいよ矢野さんはお菓子作りを決意した。ベストタイミングで、申請していた「社会福祉法人 清水基金」から菓子製造設備用助成が決定された。この数年温めていた『豊堤』をテーマにしたお菓子を生み出すそのときがとうとうやってきた。

折しも、国交省延岡河川国道事務所から、豊堤の意義を広く市民に伝え、防災意識を高めるために、「豊堤マツプ」の企画依頼を当会が受けることになった。このことは、当会報の芝さんが紹介しているので完成までの経過説明を省くが、自他ともに高く評価されるべきものと思う。

さて、ひかり工房では、今年三月四月で施設改装を行い、設備・備品を取り備えて、菓子作りがスタートした。職員二名と通所生十名の計十二名の菓子スタッフは素敵なユニフォームがよく似合う。

お菓子はご存じ「豊堤サブレ」。形は豊堤そのもので、縦横比率は、江戸間畳の二対一。ちゃんと縁の模様もついている。これは、市内大貫町の第三木材に勤務する俵 達郎くんが、片手で

も苦労なく生地に凹凸模様をつけられるよう創ってくれたスグレモノの道具のお陰だ。個包装の「パツケージ」にはカラーで畳堤と五ヶ瀬川の美しい情景がラベルとなっている。元旭化成インドネシア工場長の中村 清昭さんに頼んで描いてもらった水彩画だ。見ていると心がやさしくなっていく。

そもそも「サブレ」とは、フランス語の「サーブル・砂」が語源の、サクサク軽い焼き菓子のこと。「ひかり工房の畳堤サブレ」、その風味を決める油脂には、高価だが風味一番のフレッシュバターを用いている。通常は使用することの稀な、からす麦やアーモンドの粉・白ゴマなどを原材料に、これまでの菓子専門にはない価値あるお菓子に仕上がった。

箱を開けると、畳堤マップ（A3版）と共に組み立て式の紙製畳堤が入っている。子どものころの雑誌の付録が思い出されて懐かしい。大貫町の池田紙函店さんが、実際の畳堤の寸法を縮小して作ってくれたものだ。

多くの人の協力でついに出来上がった「畳堤サブレ」。街を水害から守るために造られた郷土の誇るべき畳堤を、その意義を、広く美味しく伝える大切な役割がこのサブレにはある。

この五月一日発売以来、施設長

の矢野さんは精力的にトップセールスに走り廻っている。評判も上々だ。「会合のお土産に、法事の引き菓子に一度にたくさん使ってくれるお客さんもいて有難い」と矢野さんが言っていた。

防災と福祉が連動して、経済的な価値を生み出している。画期的なことだ。拍手！

副会長 上田 耕市

「畳堤サブレ」



五月より製造販売している「畳堤サブレ」

今回のミニ市民フォーラム講師のひとり

宮崎県防災士ネットワーク

会長 猪狩 信浩

宮崎県防災士ネットワーク 設立宣言

阪神・淡路大震災の惨禍から、私たちが学んだ最大の教訓は、国民の一人ひとりが我が事として、防災に強い関心を持つことの重要性でした。

『自助・互助・協働を原則として、防災の意識・知識・技能をもっていると認められた人』で、社会の様々な場で、減災と社会の防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有する者として、認められた人のことを「防災士」と言います。大規模な災害が発生した場合、その災害が大きければ大きいほど公的な救援（行政・消防・警察・自衛隊等）が及ぶまでに時間がかかることは阪神・淡路大震災の例を見れば明らかです。防災については、これまで災害が発生してから事後対策に重点がおかれていましたが、近年、事前対策、予防対策の重要性が強調されるようになりました。

「防災士」は、平時にあつては地域や企業・団体で、防災意識の啓発や救急救命等の知識の普及、初期消火や防災訓練の推進、さらに求めに応じて防災計画の立案などにあたります。

したがって平時からそれぞれの家庭や地域社会・企業・団体に、防災に対する一定の知識をもった人「防災士」が配置され、

防災意識の啓発に当たるほか、大災害に備えた「自助」・「互助」による活動等の訓練に取り組んでいけば、消火・救助の空白期間の短縮が出来る。適切な防災体制を築くことが出来ます。また、災害が発生した際も、防災士はそれぞれ所属する団体・企業や地域などの要請により避難誘導や救助、避難所の世話などにあたり、公的な組織やボランティアと「協働」して活躍します。

宮崎県においては毎年襲来する台風の水害や強風の被害、近い将来起きるとされる日向灘地震や、東海、東南海、南海地震などによって発生する大津波などの対策は、まずそこに生活する市民ひとりひとりが、そういった自然災害に関心を持つことから始まると思います。

まずは、家庭や企業内において自然科学や自然災害に興味をしめし、防災意識の高揚に努め、さらに住んでいる地域の人たちが同じように防災に関心を持つてもらいたいと考えています。今後、宮崎県において、たくさんの防災士が誕生して地域の防災のリーダーが増えることを期待いたします。

私たち防災士は、日頃から地域の防災のリーダーとしてそれぞれの役割を持って、地域社会に貢献していくことを決意し、ここに宮崎県防災士ネットワークを設立いたします。

平成十九年五月二十六日

ミニ市民フォーラムは夕刊デイリーで大きく報道されました！！

(3)

2008年(平成20年)

9月 1日 (月曜日)

夕刊デイリー



中村眞二・延岡市防災推進室長(右)の話を熱心に聞く、量堤を守る会の会員たち

延岡市の「五ヶ瀬川の量堤を守る会」木原万里子会長、会員約八十人は八月二十八日、同市紺屋町のホテルメリージュ延岡で、総会と「ミニ市民防災フォーラム」を開いた。同市では平成十七年台風フォーラムを開いた。

きょう 防災の日

台風、竜巻
被害振り返り

防災の心再認識

量堤を守る会 市民フォーラム開く

風14号による洪水、同十八年台風13号に伴う竜巻、同19年台風5号による土石流と災害が相次いだ。

今年はそのところ発生していないが「のど元過ぎれば熱さを忘れる、にならないように」と、フォーラムを通じてこれらの災害を振り返り、防災の心を再認識した。

パネリストは、国土交通省延岡河川国道事務所の本岡好副所長、同市防災推進室の中村眞二室長、県防災士ネットワーク会の猪狩信治会長。

家本副所長は、国土省が現在行っている河床掘削、築堤、橋の架け替え工事などの進捗よく状況や、防災情報提供システム、の充実化などについて紹介した。

その冒頭、台風14号の際、五ヶ瀬川の濁流が堤防を越えて町に流れ込んでいる様子をあらわした映像を見た参加者は、洪水の恐ろしさを感じ出して「うわー」と舌を震わした。

中村室長は、災害後の市の取り組みや市民ボランティアの活躍について述べ、「行政と市民の連携と協力で災害に立ち向かう」と呼び掛けた。

猪狩さんは一雨から来て延岡県の西側を通る台風が「一番危険。雨が降りき、風も強い。また、台風は転向点まで最盛期で速度も速いので、転向点が高崎県の西側に来ると考えられる時は避難は、市風の性質に合った対策を説明した。

に量堤をはめ込み、堤防を一時的にかさ上げする目的で昭和初期に造られた。守る会は、この量堤をシンボルとして、住民が工夫し助け合って災害から町を守ることを目指すと活動している。

木原会長は「これまで作った紙芝居、テーマ曲のCD、サブレ、マップなどを活用して、先人がユニークな発想と郷土愛で地域を守ったことを子供たちに伝えていきたい」と話した。

フォーラムに先立って行った総会では、今年度の事業と予算を決めた。延岡と同じく量堤が現存する長門県などの市や岐阜県岐阜市との交流や、事務局の強化などを事業に挙げた。

会員からは「昨年の台風9号の被災地を見学しては、量堤を紹介するDVDを作ってはどうか」といった提案が出された。

編集後記

朝晩めっきり寒くなりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

さて、「空飛ぶ量」が昨年の4月(第十号)以降、一年半ぶりに第十一号の発行となりました。会員の皆様には遅くなりましたこと大変申し訳なく思っております。

お知らせ

今回、「量堤サブレ」を製造販売している「ひかり工房」の矢野光孝氏が「五ヶ瀬川の量堤を守る会」の事務局を引き受ける事になりました。実務担当はわたくし矢野耕士が担当しています。どうぞよろしくお願いいたします。

会費について

年会費の未納の方は別紙の振込先までご入金して下さいますようよろしくお願い致します。ご不明な点等がありましたら事務局までご連絡ください。

事務局所在地

延岡市古川町74番地1
社会福祉法人光紀会

連絡先

ひかり工房内

TEL 34-11389

FAX 23-11617

「五ヶ瀬川の量堤を守る会」

事務局 矢野 耕士